

# 社会資本総合整備計画書

ながのけん かるいざわまち  
長野県 軽井沢町

平成30年1月25日

社会資本総合整備計画（道路整備）

平成30年1月25日

計画の名称	活火山「浅間山」と共生する町「軽井沢」の人命と暮らしを守る火山防災減災対策推進計画（防災・安全）				重点計画の該当	
計画の期間	平成27年度	～	平成31年度	（5年間）	交付対象	軽井沢町
計画の目標						

軽井沢町は国内でも有数な活動的な火山である浅間山の麓に位置しているが、近年は町の多くが別荘地として開発され、町内全域に別荘、常住者問わず住民が分布している。併せて、観光地としても年間を通じて需要があり多くの観光客が国内外より訪れている。このような状況であることから、浅間山の噴火の際は甚大な被害が予想されその被害を最小限に食い止めることが行政に求められている。  
このことから、防災道路の新設及び緊急輸送路の安全確保を軸とした総合的な事業を計画し、軽井沢町の防災・減災対策を行ないたい。事業計画策定にあたっては、利根川水系砂防事務所の実施する事業計画を踏まえ、最も発生が懸念される融雪型火山泥流及び30年以内に発生すると想定される大規模地震に対して防災・減災に資する事業を計画する。併せて、平成26年2月の豪雪災害では除雪作業が難航し交通網が機能しなかったことを教訓に風雪災害にも対応できる事業計画とする。

計画の成果目標（定量的指標）

避難路及び緊急輸送路を整備し火山噴火に起因する災害（降灰、融雪型火山泥流等）発生時の被害を減ずる。  
耐震補強及び避難路を整備することで地震による災害時の交通ネットワークを確保する。

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H31末)	
安全に避難可能な道路延長により算出。 指標の算出=事業により整備する道路延長/安全に避難可能な路線延長	0%		100%	
災害発生時に国道18号線の代替機能を発揮する道路延長により算出。 指標の算出=事業により機能を発現する道路延長/国道18号線の代替路線延長	0%		100%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	645 百万円	A	645 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	---------------	---------	---	---------	---	-------	---	-------	---	-------	-----------------------------	------

A1 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種	率 (基本)	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用対便益	個別地設計画 策定状況	備考
												H27	H28	H29	H30	H31				
10-A1	道路	一般	軽井沢町	直接		市町村道	修繕	0.55	(1) I-37号線借宿バイパス線・借宿	避難路整備 L=1.39km	軽井沢町						634		-	
10-A2	道路	一般	軽井沢町	直接		市町村道	修繕	0.55	(2) 2-1266号線・風越	避難路整備 L=0.1km	軽井沢町						11		-	
合計												645								

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種	率 (基本)	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
												H27	H28	H29	H30	H31		
合計																		

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種	率 (基本)	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
												H27	H28	H29	H30	H31		
合計												0						

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種	率 (基本)	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
合計																	

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	40.15	55.99	229.60	
計画別流用 増△減額 (b)	0.00	0.00	0.00	
交付額 (c=a+b)	40.15	55.99	229.60	
前年度からの繰越額 (d)	0.00	0.00	0.00	
支払済額 (e)	40.15	55.99	229.60	
翌年度繰越額 (f)	0.00	0.00	0.00	
うち未契約繰越額 (g)	0.00	0.00	0.00	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.00	0.00	0.00	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えて いる場合その理由				

- ※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

道路事業（借宿バイパス線他）

計画の名称	1 活火山「浅間山」と共生する町「軽井沢」の人命と暮らしを守る火山防災減災対策推進計画（防災・安全）		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）	交付対象	軽井沢町

